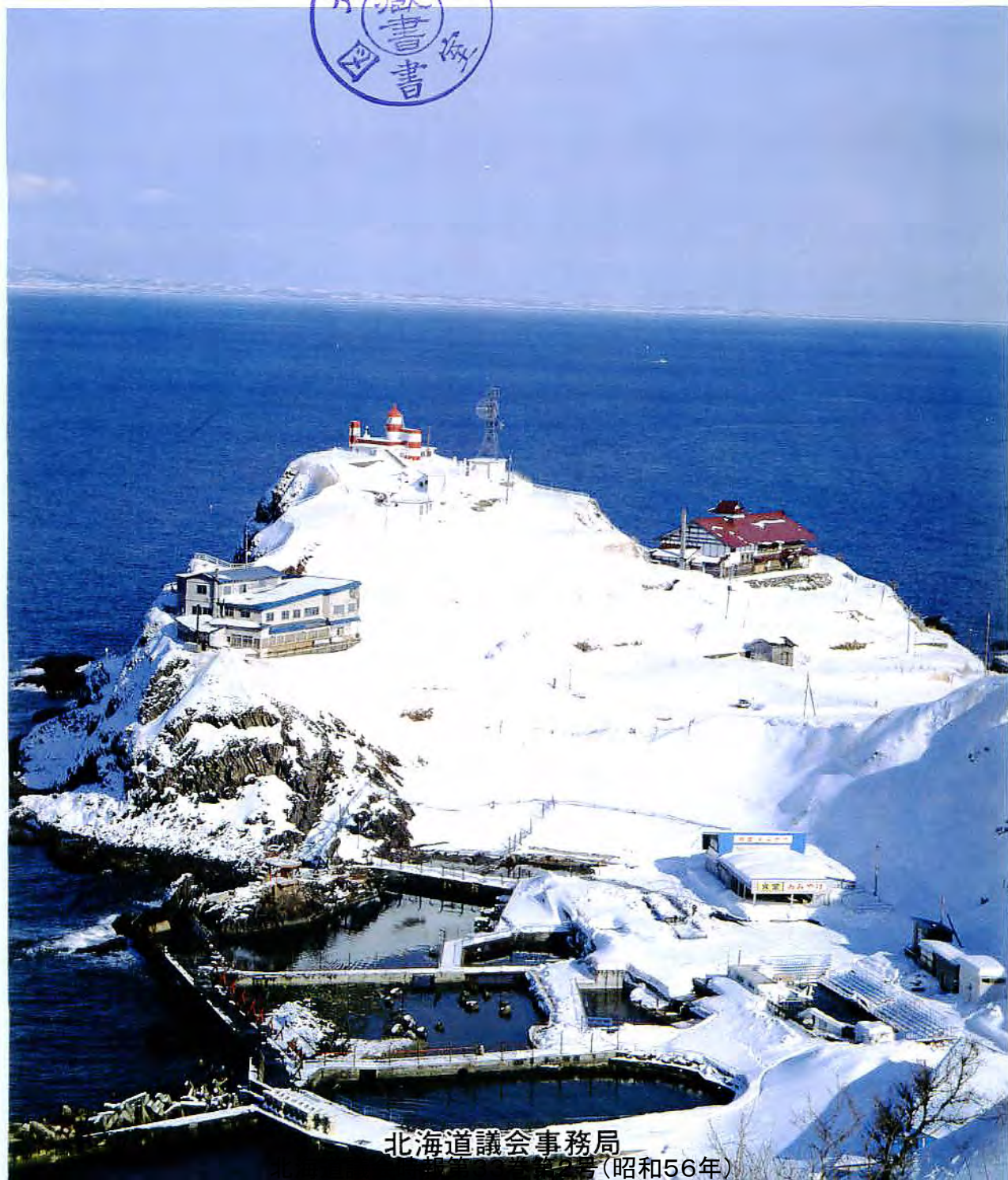


北海道議会時報

第33巻第2号



北海道議会事務局

第33巻第2号(昭和56年)

(表紙写真)

冬の小樽祝津海岸

……第2号もくじ……

委員会の動き

議会運営委員会	1
常任委員会	1
特別委員会	8
総合開発調査特別委員会	
石炭対策特別委員会	
北方領土対策特別委員会	
冷害対策特別委員会	

会合

全国都道府県議会議長会	10
都道府県議会議員共済会	10
10都道府県議会議長会	10

資料

提出案件の処理状況	11
議員提出案件の件名及び処理結果一覧	12
請願・陳情の件名及び処理経過一覧	14

1月・2月のメモ

議 会 日 誌



▶ 1 月

- 12日（月） 農地開発、決算特別各委員会
- 13日（火） 総務、厚生、商工労働、農務、建設、文教林務、北方領土対策特別各委員会
- 14日（水） 農務、冷害対策特別各委員会
- 19日（月） 水産委員会
- 22日（木） 決算特別委員会
- 26日（月） 石炭対策特別委員会
- 27日（火） 総合開発調査特別委員会

▶ 2 月

- 2日（月） 厚生、商工労働、農務、建設、農地開発各委員会
- 3日（火） 文教林務委員会
- 13日（金） 決算特別委員会
- 17日（火） 議会運営委員会

委員会の動き

常任委員会

総務委員会

議会運営委員会

○2月17日（火） 午後2時8分、議会運営委員会室において開議、午後2時10分散会

委員長 吉田 政一（自民）

- ① 委員長から、元道議会議員二瓶栄吾氏（釧路支庁選出、第14期～第16期）の逝去（1月26日）について報告。
- ② 第1回定例会の招集期日を2月24日とすることを了承。会期は、33日間とすることに決定。
- ③ 総務部長から、第1回定例会提出予定案件について説明。
- ④ 第1回定例会の日程について、次のとおり取り進めることに異議なく決定。

▽ 第1回定例会日程

2月24日 本会議（道政執行方針、提案説明、教育行政執行方針）

2月25日～3月3日 休会

3月4日・5日 本会議（代表質問）

6日・7日 同（一般質問）

8日・9日 休会

10日 本会議（一般質問）

11日 同（一般質問、予算特別委員会設置）

12日 同（補正予算議決）

13日～26日 休会

27日・28日 本会議

- ⑤ 代表質問について、順位は、社会、自民、公明、道政の順とすることに決定。

○1月13日（火） 午前11時20分、第5委員会室において開議、午後零時45分散会

委員長 伊藤 知則（自民）

請願、陳情の審査

陳情

第62号 すすきの地区における環境浄化に関する件 （採択）

第63号 すすきの地区における環境浄化に関する件 （採択）

本件について警察本部防犯部長から発言の後、

寺崎政朝委員（自民）から、すすきの地区における特殊浴場の実態と全国及び北海道の特殊浴場数及び従業員数、営業禁止除外地域指定の理由と指定地域の縮小に伴う既設業者の扱い

藤井猛委員（自民）から、新たな規制地域における既設業者からの火災、増築の理由による再営業許可等の申請に対する考え方等について

質疑、意見及び要望があり、防犯部長から答弁。

一般議事

- ① 委員長から、さきに実施した昭和56年度国費予算及び国鉄地方交通線の確保に関する中央折衝の概要について口頭により報告、異議なく了承。

- ② 総務部長、開発調整部長及び生活環境部長から、昭和56年度国費関係予算について説明。

- ③ 開発調整部長から、国鉄地方交通線について説明。

- ④ 委員長から、国鉄地方交通線の確保に関する中央折衝の実施についてはかり、異議なく決定。実施時期、派遣委員等については、委員長に一任することとした。

- ⑤ 小野秀夫委員（道政）から、全天候スタジアムの建設構想に関し、構想の概要、今後の進め方、関係団体の意見を聞くことについて

小田原要四蔵委員（社会）から、派遣待命大使に関し、1月の派遣日程、大使の名称、ソ連脅威論についての大使発言と外務大臣見解に対する道の受けとめ方について質疑、意見及び要望があり、生活環境部長及び総務部長から答弁。

本日聴取した陳情

国鉄地方交通線の確保に関する件

留萌総合開発期成会代表

厚生委員会

○1月13日（火） 午後1時48分、第9委員会室
において開議、午後3時56分
散会

委員長 宇野 真平（自民）

付託案件の審査及び請願、陳情の審査

- 議案第13号（北海道病院事業条例の一部を改正する条例案）及び請願第56号（道立増毛病院の町移管案の撤回並びに道立病院の拡充、強化を求める件）を一括議題とし、衛生部長から議案第13号について説明の後、

保格博夫委員（社会）から、増毛町議会における町立診療所設立に係る審議状況、診療科目の増設と医師の確保及び病床数、開設の時期等について

質疑及び意見があり、衛生部長から答弁の後、委員長から、本件について、さらに継続審査することをほかり、異議なく決定。

一般議事

- ① 保格博夫委員（社会）から、民生部関係の行政改革に関し、現状の把握と作業の進捗状況について

（関連して、砂原清治委員（社会）から、和光学園の再編整備と小樽市議会の議決に対する取り扱いについて）

質疑があり、民生部長から答弁。

- ② 北海道献血推進協議会委員に山家勇委員（社会）及び桜井外治委員（自民）を推せんすることに異議なく決定。

- ③ 委員長から、さきに実施した昭和56年度国費予算及び年金受給者に対する冬期加算制度の創設に関する中央折衝の概要について口頭

により報告、異議なく了承。

- ④ 民生部長及び衛生部長から、昭和56年度国費関係予算の概要について説明。

- ⑤ 民生部長から、北海道国際障害者年事業の推進方針について説明。

- ⑥ 民生部長及び衛生部長から、岩見沢緑成園並びに緑仁会のその後の経過について報告の後、

砂原清治委員（社会）から、道の融資による負債の返済が他の社会福祉法人に与える影響、社会福祉法人の運営について指導指針を出すことについての考え、恒常的検査の必要性について

質疑、意見及び要望があり、民生部長から答弁。

- ⑦ 保格博夫委員（社会）から、(1)食品添加物の不正使用の現状と指導に関し、道産たらこの違反の実態、扱い量及び検査結果、亜硝酸ナトリウムの有害性、業者に対する指導の徹底方、違反者を公表することの考え、(2)社会福祉法人大友恵愛会に関し、施設建設工事の入札の仕方、理事長の役員兼職業者に落札した理由とチェックの状況及び理事の常時取引関係についての国の指導との関係、理事の構成と問題点及び辞意表明の事実関係等について

質疑、意見及び要望があり、衛生部長及び民生部長から答弁。

○2月2日（月） 午後1時49分、第9委員会室
において開議、午後6時13分
散会

委員長 宇野 真平（自民）

付託案件の審査及び請願、陳情の審査

- 議案第13号（北海道病院事業条例の一部を改正する条例案）及び請願第56号（道立増毛病院の町移管案の撤回並びに道立病院の拡充、強化を求める件）を一括議題とし、質疑を続行、

輪島幸雄委員（社会）から、医療体系の整備に関し、長万部町立病院新設計画に対する現在までの道の対応及び財政援助の考え、道立3病院の引き受け時の条件、町移管を無償とする基本的考え方、財政援助に対する考え

方と地域格差に対する見解、一次医療の全国レベルに対する道の実態及び一次医療確保のための政策の内容、地域センター病院に対する財政援助と整備促進構想の具体的内容、道立病院の新設構想

保格博夫委員（社会）から、一次医療を町村に分担させる場合の財政援助の必要性、計画されている増毛町立診療所に対し40床規模で全額補助する理由、一次・二次・三次医療体制の機能分担再検討の考え、病院を行政改革の対象とすることの是非

山家勇委員（社会）から、一次医療の重要性と財政援助、一次医療を町村に分担させる理由、住民サイドに立った地域医療への配慮と移管後における医師確保の見通しについて質疑及び意見があり、衛生部長から答弁。委員長から、本件について、さらに継続審査することをほかり、異議なく決定。

一 般 議 事

- ① 民生部長から、社会福祉法人大友恵愛会について報告の後、

保格博夫委員（社会）から、同法人に対する札幌市の指導内容等について質疑があり、民生部長から答弁。

- ② 保格博夫委員（社会）から、(1)中央乳児院に関し、定数削減の理由、ベビーホテルの実態、札幌市との関連、移転の理由、入所事由、(2)内部障害者更生施設に関し、通所制度の設置経過と美唄移転後のあり方、重度身体障害者更生指導所等の整備と別個に取り扱う考え、福祉行政に係る行政改革の基本的態度について
質疑及び意見があり、民生部長から答弁。

商 工 労 働 委 員 会

○1月13日（火） 午後1時40分、第8委員会室
において開議、午後2時46分
散会
委員長 池島 信吉（社会）

一 般 議 事

- ① 委員長から、さきに実施した昭和56年度国費予算に関する中央折衝の概要について口頭

により報告、異議なく了承。

- ② 商工観光部長、労働部長及び企業局長から、昭和56年度国費関係予算の概要について説明。

- ③ 榎林巖委員（社会）から、失業対策に関し、失業対策制度調査研究会における失業対策事業の今後のあり方についての研究報告の概要と報告書に対する考え方、関係団体等との十分な協議方について
質疑及び意見があり、労働部長から答弁。

- ④ 関根建二委員（社会）から、下川鉱山の放射性廃棄物試験に関し、開発計画概要の把握状況と具体的内容、岩石調査の対象として下川鉱山を選定した動力炉・核燃料開発事業団側の考え、当該場所が放射性廃棄物の処理適地とされていることに対する見解、原子力委員会放射性廃棄物対策専門部会の高レベル放射性廃棄物の処理処分に関する報告の内容と道の見解、処分方法としてのガラス固化体の研究計画、住民不安の解消のためにとった道の具体的対策、下川鉱山の選定理由と調査等について
質疑、意見及び要望があり、商工観光部長から答弁。

○2月2日（月） 午後1時27分、第8委員会室
において開議、午後2時散会
委員長 池島 信吉（社会）

一 般 議 事

- ① 委員長から、道内における商工労働事情調査の実施についてはかり、異議なく決定。実施時期、派遣委員等については、委員長に一任することとした。
- ② 商工観光部長から、昭和55年度上期の観光客入込み調査結果の概要について説明。
- ③ 労働部長から、道内における雇用失業情勢について説明の後、

関根建二委員（社会）から、北海道雇用開発委員会の役割と調査・研究の内容、その具体的な成果、中高年齢者の雇用対策、地域実態の把握状況、第3次産業の雇用拡大に対する見解、今後の事業計画と道の中長期雇用計画に基づく雇用情勢の検討について
質疑、意見及び要望があり、労働部長から答

弁。

農 務 委 員 会

○ 1月13日（火） 午後3時30分、第7委員会室
において開議、午後6時8分
散会

委員長 武部 勤（自民）

付託案件の審査及び請願、陳情の審査

○ 委員長から、議案第18号（北海道原料乳検査条例を廃止する条例案）及び請願第104号（北海道酪農検査所の廃止反対に関する件）を一括議題とすると述べた後、岡本栄太郎委員（社会）から第2期水田利用再編対策を先議されたいとの動議が提出され、賛成あって動議成立、これをはかって本動議は否決と決定。ついで、議案第18号について農務部長から説明の後、

神本三也委員（社会）から、原料乳の検査に関し、道営検査廃止の理由と財政との関係、新たな検査体制についての考え方、道などが出資をする理由及びその負担区分、個乳検査の見通し等について

質疑、意見及び要望があり、農務部長から答弁の後、

岡本栄太郎委員（社会）から、個乳検査についての考え方と問題点について発言があり、本件の取扱いについて理事会において協議のため、午後5時5分休憩、午後6時7分再開し、直ちに散会。

○ 1月14日（水） 午後1時43分、第7委員会室
において開議、午後5時8分
散会

委員長 武部 勤（自民）

付託案件の審査及び請願、陳情の審査

○ 議案第18号（北海道原料乳検査条例を廃止する条例案）及び請願第104号（北海道酪農検査所の廃止反対に関する件）を一括議題とし、農務部長から、昨日の委員会における神本三也委員（社会）の質疑に対する答弁の後、

神本三也委員（社会）から、農協独自で行う個乳検査に要する費用、乳検事業の実態と

指導方針、検査場所の合理化に対する考え方、加工原料乳認定業務の取り扱いとチェック体制、乳質改善の進展状況と試験研究体制及び条例制定による明確化、農業試験場の整備計画

岡本栄太郎委員（社会）から、新検査機関の構想の経緯、道の果たした役割及び進展状況、新法人の組織・構成、運営委員会の性格と道、事業団からの役員出向について

質疑、意見及び要望があり、農務部長及び酪農草地課長から答弁があって質疑を終結。付託案件に対する意見調整のため、午後3時23分休憩、午後3時29分再開。委員長から、休憩中の理事会において意見の一致をみるに至らなかった旨報告の後、討論に入り、岡本栄太郎委員（社会）から、議案第18号に対する反対討論、請願第104号の採択に対する賛成討論、川口常人委員（自民）から、議案第18号に対する賛成討論、請願第104号の採択に対する反対討論があって討論終結。ついで、採決に入り、まず、議案第18号を問題とし、挙手採決の結果、挙手多数（社会反対）をもって原案のとおり可決することに決定。

岡本栄太郎委員（社会）から、少数意見を留保する旨発言。ついで、請願第104号を問題とし、挙手採決の結果、挙手少数（自民、道政、公明反対）をもって不採択と決定。付託案件に対する委員長報告については、委員長に一任することとした。

一 般 議 事

① 委員長から、さきに実施した昭和56年度国費予算に関する中央折衝の概要について口頭により報告。

② 農務部長から、昭和56年度農業関係国費予算の主要事項について説明の後、

岡本栄太郎委員（社会）から、本道への予算配分見通しと北海道農業の現状に対する見解、転作特別対策事業の現状と見通し、団地加算奨励金に対する対応策、転作条件の整備と慎重な配分方、市町村に対する人件費補助の取扱い

湯田倉治委員（道政）から、減反配分の実施時期と関係団体等との意思統一、道単独で事業を行う考え

大平秀雄委員（自民）から、減反配分について農務部はもとより知事及び関係団体等による検討方

工藤啓二委員（公明）から、本州酪農民代表大会から送付のあったＬＬ牛乳の流通等に関する要請書の受けとめ方とその対処策について

質疑及び意見があり、農務部長から答弁の後、岡本栄太郎委員（社会）から、要請書の取扱いに関し、議長に対し措置を要請すべき旨の発言があって、副委員長から応答。

- ③ 神本三也委員（社会）から、酪農業の経営収支に関する調査時期と的確な対応について質疑、意見及び要望があり、農務部長から答弁。

○ 2月2日（月） 午後2時10分、第7委員会室において開議、午後5時34分散会
委員長 武部 勤（自民）

一 般 議 事

- ① 委員長から、ＬＬ牛乳の流通等に関する文書の取り扱いについて報告の後、

岡本栄太郎委員（社会）から、本件の取扱いについて、議長に再度措置要請すべき旨の発言があって、委員長から応答。

- ② 委員長から、酪農問題等に関する中央折衝の実施についてはかり、異議なく決定。実施時期、派遣委員等については、委員長に一任することとした。

- ③ 農務部長から、第2期水田利用再編対策における転作等目標面積及び事前売渡申込限度数量の支庁別配分について説明。ついで、さきの委員会において岡本栄太郎委員（社会）から質疑のあった市町村の転作事務費関係について答弁の後、

岡本栄太郎委員（社会）から、(1)転作事務費に関し、事務量の増加に伴う地元負担の軽減措置

（関連して、湯田倉治委員（道政）から、転作に関し、道独自の予算措置について）

(2)第2期水田利用再編対策に関し、本道農業の将来展望の確立についての考え方、行政の取り組み方向と体制、庁内体制の整備方針と

時期、団地加算についての指導方針、地域振興作物の選定に対する道の基本姿勢等について

質疑、意見及び要望があり、農務部長から答弁。

- ④ 神本三也委員（社会）から、(1)転作条件整備対策に関し、対策の実現性と酪農・畜産対策に対する対応、酪農家の実態調査と負債償還対策、乳価水準についての考え方、酪農対策の具体的内容、農業後継者の指針となる指導方、(2)てん菜の種子確保についての指導と対策

岡本栄太郎委員（社会）から、(1)酪農家の経営に関し、乳価決定前における負債対策、公庫資金棚上げについての考え、(2)小麦の試験研究に関し、研究施設費を生産者が負担することに対する道の考え方、品質検定実施の有無、(3)農業改良普及員の資質向上について質疑、意見及び要望があり、農務部長及び農業改良課長から答弁。

建 設 委 員 会

○ 1月13日（火） 午後1時34分、第4委員会室において開議、午後2時14分散会
委員長 水沼徳一郎（自民）

一 般 議 事

- ① 委員長から、さきに実施した昭和56年度国費予算に関する中央折衝の概要について口頭により報告、異議なく了承。

- ② 土木部長及び住宅都市部長から、昭和56年度北海道開発関係予算の概要について説明。

- ③ 萩上元春委員（社会）から、北海道公営住宅家賃変更に関し、新年度から値上げする意向の有無、根拠の明確化、敷金1ヵ月分の返納、空家対策、滞納の整理などに対する道の考え方、入居者の理解を得るための方策及び住宅対策審議会の管理部会における臨時委員の性格、修繕費及び環境整備のあり方について質疑、意見及び要望があり、住宅都市部長から答弁。

○2月2日(月) 午後2時7分、第4委員会室
において開議、午後2時13分
散会
委員長 水沼徳一郎(自民)

一般議事

- ① 委員長から、さきに実施した道外における建設事情調査の概要について報告書により報告、異議なく了承。
- ② 土木部長から、今冬の除雪状況について中間報告。

農地開発委員会

○1月12日(月) 午後1時32分、第3委員会室
において開議、午後1時42分
散会
委員長 高田 忠雄(道政)

一般議事

- ① 委員長から、さきに実施した昭和56年度農業基盤整備関係国費予算に関する中央折衝の概要について口頭報告。
- ② 農地開発部長から、昭和56年度農業基盤整備関係国費予算の概要について説明。
- ③ 委員長から、昭和56年度農業基盤整備関係予算に関する中央折衝の実施についてははかり、異議なく決定。実施時期、派遣委員等については、委員長に一任することとした。

○2月2日(月) 午後1時43分、第3委員会室
において開議、午後1時52分
散会
委員長 高田 忠雄(道政)

一般議事

- ① 委員長から、さきに実施した昭和56年度農業基盤整備関係国費予算に関する中央折衝の概要について報告書により報告、異議なく了承。
- ② 農地開発部長から、1月23日の日高支庁西部地震による農地、農業用施設の災害概況について説明。
- ③ 農地開発部長から、道営工事の第3・四半期発注状況について説明。

水産委員会

○1月19日(月) 午後1時42分、第6委員会室
において開議、午後2時4分
散会
委員長 小笠原 孝(自民)

一般議事

- ① 委員長から、さきに実施した昭和56年度水産関係国費予算に関する中央折衝の概要について口頭により報告、異議なく了承。
- ② 水産部長から、昭和56年度水産関係国費予算の概要について説明。
- ③ 委員長から、さきに実施した道外における水産事情調査の概要について報告書により報告、異議なく了承。
- ④ 川崎守委員(共産)から、米国において制定されたブロー法に関し、北海道経済に与える影響、適用を受ける北海道漁船の荷揚げ地、本道と本州の荷揚げ量の割合等について質疑があり、水産部長から答弁。

文教林務委員会

○1月13日(火) 午後2時43分、第10委員会室
において開議、午後3時48分
散会
委員長 熊谷 克治(社会)

一般議事

- ① 委員長から、道内における文教林務事情調査の実施についてははかり、異議なく決定。実施時期、派遣委員等については、委員長に一任することとした。
- ② 委員長から、さきに実施した昭和56年度国費予算に関する中央折衝の概要について口頭により報告、異議なく了承。
- ③ 教育長、林務部長及び学事課長から、昭和56年度文教林務関係国費予算の概要についてそれぞれ説明。
- ④ 本間喜代人委員(共産)から、長万部高校共済融資住宅建設の不正入札に関し、その後の調査結果、事務長の権限、随意契約とした経緯、再調査の意思、調査結果の文書報告について

質疑及び意見があり、教育長から答弁。

本日聴取した陳情

留辺蘂高等学校校舎移転改築について

留辺蘂高等学校移転改築促進

特別委員会委員長

関し、本道のプール施設整備の立ち遅れと今後の設置計画、養護学校におけるプールの必要性と整備についての教育長の見解、(3)教職員の難病に対する取り扱いについて
質疑、意見及び要望があり、教育長及び林務部長から答弁。

○2月3日(火) 午後3時11分、第10委員会室
において開議、午後5時5分
散会
委員長 熊谷 克治(社会)

一 般 議 事

① 委員長から、さきに実施した道外における文教林務事情調査の概要について、報告書により報告、異議なく了承。

② 教育長から、昭和56年度公立高等学校入学志願状況について説明。

③ 教育長から、高等学校職員住宅の入札問題に関し説明の後、

本間喜代人委員(共産)から、落札の経緯と随意契約とした理由、事務長権限の明確化と適正執行

米村邦敏委員(社会)から、入札の執行者名、経過報告書の提出者と提出先、契約手続きの適正化と公正執行について

質疑及び意見があり、教育長から答弁。

④ 米村邦敏委員(社会)から、(1)木材業の不況対策に関し、木材関連企業の倒産状況の把握と倒産原因、業界の不況に対する道の対応と対策、企業倒産が地域振興に与える影響についての認識、再建の見通しと従業員の現況、(2)カラマツの需要拡大に関し、木造住宅に融資の優遇措置をとる考え、(3)林業労働災害に関し、最近における災害の発生状況、原因分析の把握状況、予防対策及び事業主に対する指導強化の必要性、(4)小学校における新学習指導要領に関し、第1次産業から林業が除かれている理由、文部省に取り入れ方要望する考え

本間喜代人委員(共産)から、(1)地方財政計画による高等学校等の入学料・検定料の値上げ予定に関し、改定に対する教育庁の対応、改定しない方向での検討方、実施された場合における56年度の取り扱い及び歳入の増加額、(2)公立学校におけるプールの設置状況に

特 別 委 員 会

総合開発調査特別委員会

○1月27日（火） 午後2時、第1委員会室において開議、午後3時25分散会
委員長 作田 政次（自民）

- ① 委員長から、さきに実施した道外における開発事情調査の概要について報告書により報告、異議なく了承。
- ② 開発調整部長から、昭和56年度北海道開発関係予算について報告。
- ③ 開発調整部長から、国家石油備蓄計画について報告。
- ④ 湯本芳志委員（社会）から、いすゞ自動車の苦東進出に係る報道に関し、第3セクター及び道に対する事前連絡の有無、その事実調査と報告方

萩上元春委員（社会）から、青函トンネル建設に関し、取付線のうち現在予算措置されていない部分に対する地元負担の有無、現函館駅への新幹線乗り入れと車両整備基地の設置についての状況

本間喜代人委員（共産）から、苦東開発に関し、勇払川の改修によるウトナイ湖の環境変化とその対応策、苦東火発2号機に脱硝装置のない理由と設置する考え、石炭火発から排出される水銀の取り扱いについての指導と見解について

質疑、意見及び要望があり、開発調整部長から答弁。

石炭対策特別委員会

○1月26日（月） 午後1時53分、第2委員会室において開議、午後4時17分散会

委員長 工藤万砂美（自民）

開議に先だち委員長から、理事会において協議の結果、地方交通線の廃止問題にかかる道路交通量並びに石炭火力発電所問題に関し、警察本部長及び生活環境部長に本委員会への出席を

求めることとした旨を報告。

- ① 委員長から、さきに実施した昭和56年度北海道石炭関係国費予算に関する中央折衝の経過について口頭により報告。
- ② 商工観光部長及び労働部次長から、昭和56年度石炭関係国費予算の概要について説明。
- ③ 委員長から、石炭利用技術等に関する道外調査の実施についてはかり、異議なく決定。派遣委員等については、委員長に一任することとした。
- ④ 宇川源吉委員（自民）から、地方交通線の廃止に関し、貨車輸送をトラックに切り替えた場合の交通上の対応と配慮

湯田倉治委員（道政）から、警察本部から通産省に対し地方交通線廃止に関する資料提出の有無

岩崎守男委員（社会）から、地方交通線の廃止に関し、通産省等から照会があった場合の対応方針、石炭のトラック輸送切り替えに対して予測される諸問題の対応策、国への意見具中についての見解について

質疑、意見及び要望があり、警察本部交通部長から答弁の後、委員長から、地方交通線の廃止により産炭地域に与える影響と道路問題の実態調査について警察本部に対し要請があった。

- ⑤ 山家勇委員（社会）から、(1)産炭地域振興に対する審議会の答申に関し、6条指定市町村の自立振興に対する道の具体策、(2)北炭夕張新鉱の再建問題に関し、出炭計画と出稼率低下に関する新聞報道の実態把握及びその原因、未利用工業団地を公共利用する考え

湯田倉治委員（道政）から、(1)北炭夕張の再建計画に関し、日産5千トンの見通し、通産当局との連携による保安対策、(2)国鉄地方線廃止問題に関し、国鉄資料の営業収支の算定根拠及び道の考え方

石川十四夫委員（道政）から、(1)北炭再建問題に関し、採炭計画に対する実績及び今後の見通し、(2)産炭地域振興臨時交付金の具体的内容

岩崎守男委員（社会）から、産炭地域地方線の確保に関し、54年度におけるトラック輸送が貨車輸送を上回っている実情についての

考え方等

藤井虎雄委員（社会）から、石炭火力発電所のアセスメント問題に関し、苫東1号機の公害防止協定の締結におけるばいじん数値の把握状況、2号機の数値を妥当とする根拠、技術開発に伴う見直しの考え、2号機協定に対する道の態度、水銀の排出量についての研究着手方について
質疑、意見及び要望があり、生活環境部長及び商工観光部長から答弁。

北方領土対策特別委員会

○1月13日（火） 午後5時54分、第3委員会室
において開議、午後6時5分
散会

委員長 田莉子政太郎（自民）

- ① 委員長から、さきに実施した北方領土復帰促進に関する中央折衝、北方領土返還要求のつどい及び北方領土展への委員派遣の概要について、報告書により報告、異議なく了承。
- ② 領対本部長から、昭和56年度北方領土対策関係国費予算の概要及び北方領土隣接地域振興対策連絡協議会の設置について説明。

冷害対策特別委員会

○1月14日（水） 午前10時52分、第1委員会室
において開議、午後零時35分
散会

委員長 高橋正四郎（自民）

- 農務部長、総務部長、商工観光部長及び教育庁学校教育部長から、昭和55年冷害に係る対策措置状況について説明の後、

佐藤静雄委員（自民）から、冷害恒久対策等に関し、農作物の品種改良についての取り組み方、試験研究の強化対策、普及所の運営強化策、酪農負債に対する金融対策、ルーサンの作付実態と生産振興対策、自給飼料の生産向上対策、転作作物の地域別指標の樹立、土地基盤整備に係る取り組み方

長岡寅雄委員（社会）から、(1)冷害対策に

関し、恒久対策のとらえ方、試験研究整備計画の進展状況と体制の充実化、(2)農業改良普及所の体制に関し、中央折衝の状況と道の決意、地元負担に対する見解、(3)雪印八雲工場閉鎖に対する対応

岡本栄太郎委員（社会）から、冷害対策に関し、制度資金償還猶予の内容と酪農家に対する冷害対策の内容、制度の周知徹底方、具体的な冷害対策の実施内容、天災資金の利用状況、被害実態の完全把握、畑作共済の対象拡大についての考え、被害調査方法の改善方

大平秀雄委員（自民）から、冷害等による農業経営の実態掌握と今後の誘導策の検討について

質疑、意見及び要望があり、農務部長、農地開発部長及び総務部長から答弁。

全国都道府県議会議長会

○1月23日（金） 全議会議室において役員会を開催。会長（東京都議長）のあいさつに引き続き、協議に入り、まず、副会長の補欠選任の方法について決定の後、昭和56年度本会予算案について、全議事務局長の説明のとおりに臨時総会に提出することに決定した。次に、臨時総会の日程について全議事務局長の説明のとおりを了承。引き続き、会長から東海北陸ブロックの要請にもとづき、「豪雪災害に関する緊急要望」を政府、国会等関係方面に提出した旨を報告。これに関連し、宮城県議長から発言があり、水産業に対する被害についても緊急要望をすることを決定し、その取扱いには会長に一任することとした。次に、会長から「北方領土問題等の解決促進に関する意見書」の議決に関連して、総理府総務長官から、2月7日に設定された「北方領土の日」の趣旨に理解と協力要請のあった旨の報告、次に、全議事務局長から、昭和56年度政府予算編成に関する本会要望運動の経過と予算措置状況の説明の後、北海道議長から国鉄地方交通線対策に関する要望の経過と今後の働きかけについて発言の後、閉会した。

○1月23日（金） 都道府県会館別館において臨時総会を開催。会長（東京都議長）のあいさつに引き続き、来賓の自治大臣からあいさつがあった。ついで、議長に会長を選出し、協議に入り、まず、欠員中の副会長に石川県議長を選出。次に、昭和56年度本会予算について、会長及び全議事務局長から説明の後、原案のとおりに決定した。会長から「豪雪災害に関する緊急要望」の提出報告の後、本日の役員会で水産業に関する被害に対しても緊急要望を行うことを決定した旨を報告し、これを了承。引き続き会長から北方領土の日の制定に伴う北方領土返還運動に対し理解と協力について発言。次に、全議事務局長から昭和56年度政府予算編成に対する本会等の要望運動経過及び本会要望に対する予算措置の概略について報告の後、閉会した。

都道府県議会議員共済会

○1月23日（金） 全議会議室において理事会を開催。会長（東京都議長）のあいさつに引き続き、協議に入り、代議員会の運営、昭和56年度事業計画及び予算（案）等について協議決定して、閉会した。

○1月23日（金） 都道府県会館別館において代議員会を開催。会長（東京都議長）のあいさつに引き続き、議事に入り、事務局長から、昭和56年度事業計画及び予算案について説明の後、異議なく原案のとおりに承認の後、閉会した。

10都道府県議会議長会（第122回）

○2月4日（水） 札幌市において開催。地元北海道議長及び知事のあいさつの後、座長に地元議長を選出し、協議に入り、まず、神奈川県議長から、前回決議事項の処理結果について報告の後、次の事項について協議、決定。次回開催地を兵庫県に決定して、閉会した。

- 1 下水道事業に対する国庫補助制度の拡充について
- 2 交通運輸に係わる現行制度の改善について
- 3 地価抑制対策の推進について
- 4 国鉄地方交通線対策について
- 5 道路整備財源の確保について
- 6 青少年の健全育成の推進について
- 7 精神障害者福祉法（仮称）の制定について

資 料

提出案件の処理状況 … 昭和55年中 …

知事提出案件

定例 の別 臨時	提 出 件 数					処 理 状 況								
	条例案	予算	その他の議案	報告	計	原案可決	同意議決	承認議決	認定議決	意見を付し認定議決	修正議決	継続審査	報告のみ	計
1 定	58	24	27	4	113	108	—	2	—	—	—	1(1)	2	113(1)
2 定	9	1	17	51	78	22	5	21	—	—	(1)	7(1)	23	78(2)
3 定	3	8	16	2	29	24	3	1	(2)	(6)	—	—	1	29(8)
4 定	16	16	16	5	53	44	2	1	—	—	—	3	3	53
合 計	86	49	76	62	273	198	10	25	(2)	(6)	(1)	11(2)	29	273(11)

注 かっこ内は、継続審査案件に係る議決件数であり、外数である。

議員提出案件

定例 の別 臨時	提 出 件 数					処 理 状 況		
	決議案	意見案	修正動議	その他の動議	計	原案可決	否 決	計
1 定	1	9	—	1	11	10	1	11
2 定	1	6	—	—	7	6	1	7
3 定	2	5	—	1	8	6	2	8
4 定	—	7	1	—	8	7	1	8
合 計	4	27	1	2	34	29	5	34

請願及び陳情の処理状況 … 昭和55年中 …

定例 の別 臨時	請 願							陳 情				
	受理件数	採 択	不採択	取下げ	議決不要	継続審査	計	受理件数	採 択	不採択	継続審査	計
1 定	32	4	—	—	—	57	61	20	—	—	28	28
2 定	7	—	1	—	7	56	64	23	2	33	16	51
3 定	25	11	9	2	—	59	81	6	1	—	21	22
4 定	6	4	—	—	—	61	65	4	1	—	24	25
合 計	70	19	10	2	7	—	—	53	4	33	—	—

注 継続審査及び計欄の数値は、前会から継続審査中のものであって更に継続審査の決定をされたものを含む。

議員提出案件の件名及び処理結果一覧 … 昭和55年中 …

決 議 案

定例 臨時	の別	番号	件 名	提 出 者	議決月日	議事結果
1	定	1	昭和55年度加工原料乳保証価格等に関する要望決議	武部 勤君ほか12人	3. 28	原案可決
2	定	1	北海道とカナダ・アルバータ州との友好親善促進に関する決議	伊藤 知則君ほか103人	7. 18	同
3	定	1	冷害対策特別委員会設置に関する決議	吉田 政一君ほか13人	9. 30	同
		2	影山 豊君に対し議員辞職を勧告する決議	川崎 守君ほか1人	10. 28	否 決

意 見 案

定例 臨時	の別	番号	件 名	提 出 者	議決月日	議事結果
1	定	1	昭和55年度畜産物価格等に関する要望意見書	武部 勤君ほか12人	2. 26	原案可決
		2	砂糖の価格安定等に関する要望意見書	同	同	同
		3	国鉄地方交通線の確保に関する要望意見書	伊藤 知則君ほか13人	同	同
		4	韓国漁船に対する漁業水域法の適用に関する要望意見書	小笠原 孝君ほか12人	同	同
		5	北方領土返還の未解決に伴う国内措置に関する要望意見書	北村 義和君ほか12人	3. 14	同
		6	スモン患者の早期救済に関する要望意見書	宇野 真平君ほか12人	3. 28	同
		7	農業改良普及事業に関する要望意見書	武部 勤君ほか12人	3. 30	同
		8	国鉄青函連絡船の存置に関する要望意見書	伊藤 知則君ほか13人	同	同
		9	新石炭政策の確立のための要望意見書	工藤万砂美君ほか14人	同	同
2	定	1	昭和55年産生産者米価等に関する要望意見書	武部 勤君ほか12人	6. 28	同
		2	国内石炭鉱業安定のための要望意見書	工藤万砂美君ほか14人	7. 8	同
		3	家庭用灯油の価格の抑制に関する要望意見書	池島 信吉君ほか12人	7. 18	同
		4	第2期水田利用再編対策に関する要望意見書	武部 勤君ほか12人	同	同
		5	有珠山周辺地域における地盤変動災害に関する要望意見書	高橋 賢一君ほか26人	同	同
		6	金大中氏の即時釈放を求める要望意見書	舟山 広治君ほか35人	同	否 決
3	定	1	昭和55年産畑作物価格等に関する要望意見書	武部 勤君ほか12人	9. 30	原案可決
		2	昭和55年冷害対策に関する要望意見書	高橋正二郎君ほか26人	10. 9	同
		3	国鉄地方交通線の確保に関する要望意見書	伊藤 知則君ほか13人	10. 18	同
		4	家庭用灯油の安定供給と価格の抑制に関する要望意見書	池島 信吉君ほか12人	10. 28	同
		5	地熱資源の開発利用促進に関する要望意見書	同	同	同
4	定	1	北方領土問題等の解決促進に関する要望意見書	田刈子政太郎君ほか12人	12. 16	同
		2	国鉄地方交通線の確保に関する要望意見書	伊藤 知則君ほか13人	12. 21	同
		3	精神障害者福祉法（仮称）の制定に関する要望意見書	宇野 真平君ほか12人	同	同
		4	学校給食用牛乳の補助継続に関する要望意見書	神本 三也君ほか25人	同	同
		5	公立学校危険物耐力度点数1,000点引き上げ緩和措置の継続に関する要望意見書	熊谷 克治君ほか12人	同	同
		6	義務教育諸学校の児童生徒に対する教科用図書無償給与制度の存続に関する要望意見書	同	同	同
		7	年金受給者に対する冬期加算制度の創設に関する要望意見書	宇野 真平君ほか12人	同	同

修 正 動 議

定例 臨時	の別	件 名	提 出 者	議決月日	議事結果
4	定	議案第1号 昭和55年度北海道一般会計補正予算（第6号）に対する修正動議	岡本栄太郎君ほか29人	12. 21	否 決

そ の 他 の 動 議

定例 臨時	の別	件 名	提 出 者	議決月日	議事結果
1	定	議案第1号、第2号、第5号、第12号、第14号及び第15号については撤回し、組替えのうえ再提出を求めるとともに、議案第21号、第22号、第26号、第27号、第31号、第33号、第34号、第36号、第39号ないし第47号、第49号ないし第53号、第55号ないし第60号、第63号、第65号、第68号及び第76号については撤回を求める動議	吉田 英治君ほか35人	3. 30	否 決
3	定	議案第1号については撤回し、組替えのうえ再提出を求めるとともに、議案第6号、第7号、第9号、第14号、第16号、第17号については撤回を求める動議	岩崎 守男君ほか33人	10. 28	同

請願・陳情の件名及び処理経過一覧 …昭和55年中…

請 願

(継審=継続審査 議不=議決不要 不採=不採択)

文書表 番 号	件 名	請 願 者	受 理 年月日	付 託 年月日	付 託 委員会	審 査 の 経 過
1	苫小牧市錦岡団地(道営住宅)の下水道整備に関する件	苫小牧市錦岡327 道営住宅6-20-7 田中 厚子	54. 6.30	54. 6.30	建 設	1 定 継 審 2 定 継 審 3 定 継 審 4 定 継 審
2	保育所の大量増設と産休あけ保育の実施及び無認可保育所への助成に関する件	札幌市南区澄川4条5丁目 無認可保育所北海道連絡会 代表 杉日 裕子	54. 6.30	54. 7. 6	厚 生	1 定 継 審 2 定 継 審 3 定 継 審 4 定 継 審
5	家庭用灯油の大幅値上げをやめさせ量の確保を求める件	道高教組内くらしと権利を 守る諸要求貫徹実行委員会 委員長 藤田 新一	54. 7. 4	54. 7.13	同	1 定 継 審 2 定 継 審 3 定 継 審 4 定 継 審
6	札幌市民生活協同組合の留萌市出店反対の件	留萌市商店街振興組合連合 会 理事長 佐藤広義ほか2人	54. 7. 6	54. 7.13	同	1 定 継 審 2 定 継 審 3 定 取 下
7	生活協同組合市民生協が提出した店舗建設の建築確認申請書の取扱いに関する件	同	54. 7. 6	54. 7.13	建 設	1 定 継 審 2 定 継 審 3 定 取 下
8	道立病院の拡充強化を求める件	自治労全北海道庁労働組合 中央執行委員長 北村 英人	54. 7. 6	54. 7.13	厚 生	1 定 継 審 2 定 継 審 3 定 継 審 4 定 継 審
9	伏古3条4丁目交差点の信号機早期設置の件	札幌市東区伏古6条5丁目 1番地 伏古地区信号機を求める会 代表 今本 一雄	54. 7. 7	54. 7.13	総 務	1 定 継 審 2 定 継 審 3 定 継 審 4 定 継 審
10	厚別地域の公立普通高校新設に関する件	札幌市白石区青葉町6丁目 厚別地区に公立普通高校の 新設を求める会 代表 熊 敏彦	54. 7. 9	54. 7.13	文教林務	1 定 継 審 2 定 継 審 3 定 継 審 4 定 継 審
12	豊頃町に道立普通科高等学校新設に関する件	豊頃町長 神田貞雄 ほか3人	54. 7.11	54. 7.13	同	1 定 継 審 2 定 継 審 3 定 継 審 4 定 継 審
13	月寒・精進川保健保全林整備に関する件	札幌市中央区北1条西7丁目 広井ビル 北海道自然保護協会 会長 石川俊夫ほか2人	54. 7.16	54. 7.23	同	1 定 継 審 2 定 継 審 3 定 継 審 4 定 継 審
14	道立普通科高校の設置に関する件	標茶町長 阿部 悟郎 ほか2人	54. 7.20	54. 7.23	同	1 定 継 審 2 定 継 審 3 定 継 審 4 定 継 審
15	道内における学生生活の条件改善等に関する件	札幌市北区北6条西6丁目 田辺ビル 北海道学生自治会連合 代表 西岡 誠	54. 7.21	54. 7.24	総 務	1 定 継 審 2 定 継 審 3 定 継 審 4 定 継 審
16	道内における学生生活の条件改善に関する件	同	54. 7.21	54. 7.24	厚 生	1 定 継 審 2 定 継 審 3 定 継 審 4 定 継 審
17	同	同	54. 7.21	54. 7.24	文教林務	1 定 継 審 2 定 継 審 3 定 継 審 4 定 継 審
19	養護学校高等部間口増に関する件	肢体不自由児を守る札幌父 母の会 代表 藤谷瑠美子	54. 9.29	54. 9.29	文教林務	1 定 継 審 2 定 継 審 3 定 継 審 4 定 採 択
20	道立釧路養護学校の通学バスの増車を求める件	釧路心身障害者団体連絡協 議会 代表 山本 武雄	54.10.11	54.10.16	同	1 定 採 択
21	道立普通高校建設に関する件	亀田郡七飯町字本町575番 地 七飯町長 金沢 精一 ほか2人	54.10.15	54.10.22	同	1 定 継 審 2 定 継 審 3 定 継 審 4 定 継 審
23	国民病・B型肝炎撲滅と患者の生活保障対策の確立に関する件	石狩郡石狩町花川北3条4 丁目36 北海道ウイルス型肝炎友の 会 佐藤 春男	54.10.19	54.10.22	厚 生	1 定 継 審 2 定 継 審 3 定 継 審 4 定 継 審

文書表 番 号	件 名	請 願 者	受 理 年月日	付 託 年月日	付 託 委員会	審 査 の 経 過
24	登別市に警察署設置の件	登別市長 中浜元三郎	54.10.22	54.10.25	総 務	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
25	肢体不自由児のための後期中等教育の場を旭川市内に設置する件	旭川肢体不自由児父母の会 会長 平山ひろ子	54.12.11	54.12.11	文教林務	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
27	学費値上げをおさえ、父母負担の軽減をはかり、私学教育の充実のために大幅な公費助成を求める件	北海道私立学校教職員組合 中央執行委員長 泉 脩	54.12.11	54.12.11	同	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
28	美唄養護学校の機能充実の件	空知生活と健康を守る会 岩見沢障害者部 石田ルミ江	54.12.11	54.12.11	同	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
29	養護学校高等部早期開校の件	同	54.12.11	54.12.11	同	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定採択
30	道立全日制普通科高等学校設置の件	白老高等学校全日制普通科 設置促進期成会 会長 高橋 辰夫	54.12.11	54.12.14	同	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
31	養護学校設置に関する件	室蘭市精神薄弱者育成会手 をつなぐ親の会 会長 猪股 鉄	54.12.12	54.12.14	同	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
32	公立高校の増設、小学区制の回復（都市部での総合選抜制）、私学生徒への大幅な公費助成の実現を求めるの件	苫小牧公立高校新設をすす める会 代表 平井 湜	54.12.13	54.12.18	同	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
33	北海道難病センター設置の早期実現と総合的難病対策確立の件	札幌市中央区大通西9丁目 北海道難病団体連絡協議会 代表 伊藤 建雄	54.12.14	54.12.18	厚 生	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
35	看護学生の修学資金増額等に関する件	全日本看護学生自治会連合 北海道ブロック北海道地方 学生寮自治会連合 代表 斎藤 清美	54.12.19	54.12.22	同	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
36	教職員定数改善、40人学級の早期実現を求める件	北海道教育大学札幌分校学 生自治会 執行委員長 佐藤 雅裕	54.12.19	54.12.22	文教林務	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
37	美瑛高等学校校舎改築に関する件	北海道美瑛高等学校校舎改 築促進期成会 会長 大場 嗣	55. 2.26	55. 2.26	同	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
38	精進川旧河川敷地の払い下げに関する件	札幌市豊平区中の島2条10 丁目6番 クリーンリバー中の島管理 組合 理事長 中邑 芳雄	55. 2.26	55. 2.26	建 設	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
39	月寒川改修に関する件	札幌市豊平区福住1条3丁 目72番地 宮地 正郎	55. 2.26	55. 2.26	同	1 定採択
40	道立もなみ学園の廃止案撤回と拡充強化を求める件	道立もなみ学園廃止に反対 する父母の会 代表 中原 亮ほか1人	55. 2.26	55. 2.26	厚 生	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
41	道立身体障害者更生指導所と重度身体障害者更生指導所の縮小統合案撤回と拡充強化を求める件	道立指導所の縮小統合に反 対する父母の会 代表 中野 信義	55. 2.26	55. 2.26	同	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
42	障害児学校寮宿舎教職員（寮母）の勤務条件改善に関する件	札幌市中央区南3条西12丁 目 北海道教育会館 山田 透	55. 2.26	55. 2.26	文教林務	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
43	全日制普通課程公立高等学校新設に関する件	札幌市白石区中学校PTA 連絡協議会 会長 中西 郁郎	55. 2.26	55. 2.26	同	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審

文書表 番 号	件 名	請 願 者	受 理 年 月 日	付 託 年 月 日	付 託 委 員 会	審 査 の 経 過
44	道立精神薄弱者施設和光学園の廃止案撤回並びに現在地での拡充を求める件	北海道立和光学園父兄会 会長 菊地 和郎	55. 2. 26	55. 2. 26	厚生	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
45	北海道立養護老人ホーム静和園の廃止案撤回と新築・充実を求める件	北海道立養護老人ホーム静和園を守る会 会長 住友 潔ほか1人	55. 2. 26	55. 2. 26	同	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
46	北海道婦人相談所の縮小・移転・併置案の撤回並びに婦人相談所の充実強化に関する件	札幌市中央区北1条西7丁目 北海道平和婦人会 会長 三浦章子ほか17人	55. 2. 26	55. 2. 26	同	1 定継審 2 定議不
47	薬害スモン恒久対策に関する件	札幌市西区8軒5条東2丁目 北海道スモンの会 会長 斉藤 政興	55. 2. 26	55. 3. 4	同	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
48	薬害スモン患者の早期救済に関する件	同	55. 2. 26	55. 3. 4	同	1 定採扱
49	保育所幼児（3～5歳）に生牛乳給食実施のための道費補助に関する件	札幌市北区北7条西6丁目 国際児童年北海道連絡会議 代表 西田喜代子	55. 2. 26	55. 3. 4	同	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
50	道立高校の授業料値上げ反対、父母負担軽減を求める件	北海道高等学校教職員組合 中央執行委員長 齊藤 敏夫	55. 2. 27	55. 3. 4	文教林務	1 定継審 2 定議不
51	道立もなみ学園の廃止案の撤回と拡充強化を求める件	住民サービスを切り捨てる 道庁機構改悪反対北海道共 闘会議 議長 南 義夫	55. 3. 3	55. 3. 6	厚生	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
52	道立養護老人ホーム静和園の廃止案の撤回並びに新築、充実を求める件	同	55. 3. 3	55. 3. 6	同	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
53	道立精神薄弱者施設和光学園の廃止案の撤回並びに現在地での拡充を求める件	同	55. 3. 3	55. 3. 6	同	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
54	道立寿都病院の町移管案の撤回並びに道立病院の拡充、強化を求める件	同	55. 3. 3	55. 3. 6	同	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
55	道立松前病院の町移管案の撤回並びに道立病院の拡充、強化を求める件	同	55. 3. 3	55. 3. 6	同	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
56	道立増毛病院の町移管案の撤回並びに道立病院の拡充、強化を求める件	同	55. 3. 3	55. 3. 6	同	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
57	道立夕張療養所の廃止案の撤回並びに道立病院の拡充、強化を求める件	同	55. 3. 3	55. 3. 6	同	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
58	北海道立総合経済研究所の廃止提案撤回を求める件	札幌市中央区宮の森1条10丁目553番地 荒又 重雄	55. 3. 5	55. 3. 11	総務	1 定継審 2 定不採
59	網走支庁遠軽税務出張所廃止反対の件	遠軽税務出張所廃止反対共 闘会議 議長 横川一雄ほか60人	55. 3. 5	55. 3. 11	同	1 定継審 2 定継審 3 定不採
60	道立中央乳児院の移転・縮小案の撤回並びに現在地での新築、拡充を要求する件	福祉切り捨てに反対する中 央区共闘会議 議長 四戸 幸雄	55. 3. 5	55. 3. 11	厚生	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
61	道立内部障害者更生指導所の美瑛市への移転・縮小・統合に反対し、現在地での存続、拡充を求める件	道立内部障害者更生指導所 縮小・移転・統合に反対す る会 同窓会会長 高橋 清義	55. 3. 5	55. 3. 11	同	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
62	道立婦人相談所の縮小・移転・併置案の撤回並びに婦人相談所の充実強化を求める件	福祉切り捨てに反対する中 央区共闘会議 議長 四戸 幸雄	55. 3. 6	55. 3. 11	同	1 定継審 2 定議不

文書表 番 号	件 名	請 願 者	受 理 年月日	付 託 年月日	付 託 委員会	審査の 経 過
63	道立婦人相談所の縮小併置案の撤回並びに現在 地での存続を求める件	日本婦人会議北海道本部 香取柳子ほか1人	55. 3. 6	55. 3. 11	厚生	1定継審 2定議不
64	昭和55年度道立札幌医科大学、看護学校学費値 上げ反対の件	札幌医科大学学費・大学関 係7団体・医学書署名推進 委員会 代表 平野 浩	55. 3. 6	55. 3. 11	総務	1定継審 2定議不
65	同	同	55. 3. 6	55. 3. 11	厚生	1定継審 2定議不
66	月寒川改修に関する件	札幌市豊平区福住1条1丁 目10番地 浅井 清	55. 3. 11	55. 3. 15	建設	1定採択
67	主任手当制度をやめ、その財源を教育条件等の 整備に充当する件	北海道教職員組合 中央執行委員長 大野直司ほか1人	55. 3. 26	55. 3. 26	文教林務	1定継審 2定議不
68	合成洗剤追放に関する件	札幌市中央区北4条西12丁 目「きれいな水といのちを 守る合成洗剤追放北海道プ ロック実行委員会」 代表 対馬 一広	55. 3. 21	55. 3. 30	公害対策 特別	1定継審 2定継審 3定継審 4定継審
69	道営住宅の敷金還付に関する件	滝川市滝の川町西3丁目5 の13 別役 正義	55. 6. 28	55. 6. 28	建設	2定継審 3定継審 4定継審
70	道道上風連中西別線の舗装促進に関する件	別海町中西別253の3 近藤 昭夫	55. 6. 28	55. 6. 28	同	2定継審 3定継審 4定継審
71	「モーテル類似旅館」の建築規制等に関する件	旭川市5条通り12丁目左5 号 奥村 一男	55. 6. 28	55. 7. 10	厚生	2定継審 3定継審 4定継審
72	同	同	55. 6. 28	55. 7. 10	総務	2定継審 3定継審 4定継審
73	同	同	55. 6. 28	55. 7. 10	建設	2定継審 3定継審 4定継審
74	小樽市最上町線道路拡幅に関する件	最上町線住民の生活を守る 会 会長 橋本 政司	55. 7. 3	55. 7. 10	同	2定継審 3定継審 4定継審
75	国民健康保険に傷病手当、出産手当の実施を求 める件	北海道民主商工団体連合会 婦人部協議会 部長 伊藤富久子	55. 7. 16	55. 7. 17	厚生	2定継審 3定継審 4定継審
76	上士幌高等学校校舎改築に関する件	北海道上士幌高等学校校舎 改築期成会 会長 高橋正一ほか2人	55. 9. 30	55. 9. 30	文教林務	3定継審 4定継審
77	水田転作面積一律均等配分の実施及び転作定着 阻止に関する件	中富良野町西中第2農事組 合会長 村上 友茂	55. 9. 30	55. 9. 30	農務	3定継審 4定採択
78	開発道路静内中札内線（仮称）計画廃棄に関す る件	財団法人日本自然保護協会 会長 川北楨一ほか5人	55. 10. 7	55. 10. 9	建設	3定不採
79	開発道路静内中札内線開削反対に関する件	札幌市北区北11条西1丁目 北海道自然保護団体連合 代表 井手 貢夫	55. 10. 8	55. 10. 13	同	3定不採
80	開発道路静内中札内線（仮称）に係る環境影響 評価の再調査・再評価を求める件	札幌市北区北11条西1丁目 札幌周辺の自然を考える会 代表 都築ムツミ	55. 10. 8	55. 10. 13	同	3定不採
81	開発道路静内中札内線（仮称）に係る行政資料 の公開を求める件	札幌市北区北11条西1丁目 北海道自然保護団体連合 代表 井手 貢夫	55. 10. 8	55. 10. 13	同	3定不採
82	開発道路静内中札内線（仮称）計画の廃棄に関 する件	札幌市中央区北1条西7丁 目 社団法人北海道自然保 護協会 会長 八木 健三	55. 10. 9	55. 10. 16	同	3定不採
83	開発道路静内中札内線（仮称）建設計画の廃棄 に関する件	函館市榎本町1番17号 南北海道自然保護協会 会長 宗像 英雄	55. 10. 9	55. 10. 16	同	3定不採
84	静内中札内線道路（仮称）の道道認定に関する 件	浦河郡浦河町大通り2丁目 日高総合開発期成会 会長 市橋 一郎	55. 10. 13	55. 10. 16	同	3定採択
85	同	静内町御幸町3丁目91番地 日高・十勝中央横断道路新 設促進期成会 会長 静内町長 種村種光	55. 10. 13	55. 10. 16	同	3定採択

文書表 番 号	件 名	請 願 者	受 理 年 月 日	付 託 年 月 日	付 託 委 員 会	審 査 の 経 過
86	静内中札内線道路（仮称）の道道認定に関する件	静内町御幸町3丁目91番地 日高・十勝中央横断道路新 設促進静内町期成会 会長 静内町長 種村 種光	55.10.13	55.10.16	建 設	3 定採択
87	同	静内町御幸町3丁目91番地 静内町長 種村 種光	55.10.13	55.10.16	同	3 定採択
88	同	静内町古川町1丁目8番地 静内町商工会 会長 加藤 彰	55.10.13	55.10.16	同	3 定採択
89	日高・十勝中央横断道路の新設促進に関する件	中札内村字札内西1線232 番地 日高・十勝中央横断 道路新設促進中札内町期成 会 会長中札内村長 太田 一良	55.10.13	55.10.16	同	3 定採択
90	日高・十勝中央横断道路新設促進に関する件	帯広市東6条南9丁目 十勝自治会館内 十勝総合開発促進期成会 会長 太田 一良	55.10.13	55.10.16	同	3 定採択
91	日高・十勝中央横断道路の新設促進に関する件	中札内村字札内西1線232 番地 中札内村長 太田一良 ほか1人	55.10.13	55.10.16	同	3 定採択
92	同	帯広市東5条南9丁目 北海道商工会連合会十勝支 部 支部長 嶋崎 健次	55.10.13	55.10.16	同	3 定採択
93	開発道路静内中札内線にかかわる環境影響評価 の審査に関する件	東京都千代田区4番町5丁 目4番地 社団法人日本山岳会 会長 西堀栄三郎ほか1人	55.10.14	55.10.21	公害対策 特 別	3 定不採
94	燈油の価格安定と福祉燈油の実施に関する件	札幌市白石区東札幌2条5 丁目生協会館 全道燈油ブ ロパン値上げ反対連絡会代 表委員 全北海道労働組合協議会 議長 小納谷幸一郎ほか2人	55.10.18	55.10.25	厚 生	3 定継審 4 定継審
95	同	同	55.10.13	55.10.25	商工労働	3 定採択
96	家庭用燈油の政府指導価格の設定及び福祉燈油 の実現に関する件	同	55.10.18	55.10.25	厚 生	3 定継審 4 定継審
97	同	同	55.10.18	55.10.25	商工労働	3 定採択
98	宿日直員の待遇改善に関する件	札幌市中央区南大通西12丁 目 北海道高等学校教職員 組合 中央執行委員長 斉藤敏夫ほか1人	55.10.18	55.10.25	文教林務	3 定継審 4 定継審
99	開発道路静内中札内線（仮称）計画の道道認定 案件の白紙撤回を求める件	帯広市稲田町 帯広畜産大 学野生動物管理学教室内 十勝自然保護協会 会長 西 武	55.10.21	55.10.25	建 設	3 定不採
100	指名競争入札の執行に関する件	札幌市中央区南9条西3丁 目 武田 芳郎	55.10.9	55.10.25	総 務	3 定継審 4 定継審
101	各種年金受給者に対する寒冷地手当（燃料手当） 支給の制度化に関する件	札幌市中央区北4条西12丁 目 ほくろビル2階 北海道高齢者退職者の会連 合会 会長 下田 善八	55.12.9	55.12.12	厚 生	4 定採択
102	私学の学費値上げをおさえ、父母負担を軽減 し、教育条件を改善するための大幅公費助成を 求める件	札幌市中央区南18条西13丁 目 北海道私立学校教職員組合 執行委員長 泉 脩	55.12.9	55.12.12	文教林務	4 定継審
103	留萌南部地区（留萌市・増毛町・小平町）高等 学校普通科間口増設に関する件	留萌市見晴町2丁目27 留萌市長 原田栄一 ほか8人	55.12.9	55.12.12	同	4 定継審
104	北海道酪農検査所の廃止反対に関する件	札幌市北区北6条西7丁目 自治労全北海道庁労働組合 中央執行委員長 北村英人	55.12.9	55.12.12	農 務	4 定継審

文書表 番 号	件 名	請 願 者	受 理 年 月 日	付 託 年 月 日	付 託 委 員 会	審 査 の 経 過
105	私学の学費値上げをおさえ、父母負担を軽減し、 教育条件の改善と、56年・57年「ヒノエウマ」 の生徒減に対して大幅な公費助成を求める件	帯広市東4条南4丁目4番 地 帯広北高等学校PTA 会長 海野 利雄	55.12.15	55.12.21	文教林務	4 定継審
106	ゆきとどいた教育の実現をはかるための教職員 加配、教育予算の増額を求める件	札幌市中央区南22条西12丁 目 北海道教育大学札幌分校学 生自治会 執行委員長 渋谷 明源	55.12.17	55.12.21	同	4 定継審

陳 情

文書表 番 号	件 名	陳 情 者	受 理 年月日	付 託 年月日	付 託 委員会	審 査 の 経 過
1	小樽運河とその周辺の伝統的建造物群の保存等に関する件	小樽市松ヶ枝2丁目5番22号 小樽運河を守る会 会長 峰山富美ほか2人	54. 7.16	54. 7.23	文教林務	1定継審 2定継審 3定継審 4定継審
2	小樽運河とその周辺の歴史的建造物の保存等に関する件	札幌市北区北16条西3丁目 藤女子大学文学部内「小樽運河問題」を考える会 代表 小笠原 克	54. 7.16	54. 7.23	同	1定継審 2定継審 3定継審 4定継審
3	同	同	54. 7.16	54. 7.23	建設	1定継審 2定継審 3定継審 4定継審
5	有害な合成洗剤の使用取り止めと環境汚染対策に関する件	札幌市中央区北4条西6丁目 社会文化会館 日本婦人会議北海道本部 議長 香取 柳子	54. 7.21	54. 7.23	厚生	1定継審 2定継審 3定継審 4定継審
6	道立高等学校（全日制普通科）の設置に関する件	函館市青柳町10の7 潮見 中学校内 函館市道立高等学校 誘致促進期成会 会長 古川 照三	54.10. 6	54.10.11	文教林務	1定継審 2定継審 3定継審 4定継審
8	道道小樽港線改良工事の早期完成に関する件	小樽市色内町1丁目6番32号 小樽商工会議所内 小樽臨港線整備促進期成会 会長 川合 一成	54.10.16	54.10.22	建設	1定継審 2定継審 3定継審 4定継審
9	道道小樽定山溪線の通年開通に関する件	小樽市長 志村和雄 ほか2人	54.12.11	54.12.11	同	1定継審 2定継審 3定継審 4定継審
10	高齢者福祉事業団に対する運営費助成の件	小樽市富岡1丁目5番10号 小樽市高齢者福祉事業団 会長 阿部危次郎	54.12.19	54.12.22	厚生	1定継審 2定継審 3定継審 4定継審
11	札幌市北区篠路町付近に公立高校の新設を求める件	札幌市北区篠路町拓北82-257 篠路地域に公立高校新設を希望する会 代表 松崎 京子	55. 2.26	55. 2.26	文教林務	1定継審 2定継審 3定継審 4定継審
12	北海道立総合経済研究所の存続、発展の件（外3件）	東京都中央区日本橋茅場町20-13 ㈱日本総合経営研究所 代表取締役 朱田 一雄	55. 2.26	55. 2.26	総務	1定継審 2定不採
13	道道小樽定山溪線の通年開通に関する件	札幌市南区定山溪849番地 豊羽鉱山株式会社 代表取締役社長 藤井 騰	55. 2.26	55. 2.26	建設	1定継審 2定継審 3定継審 4定継審
14	北海道立総合経済研究所の存続、発展の件	札幌市東区北43条東2丁目 三田 保正	55. 2.26	55. 2.26	総務	1定継審 2定不採
15	同	江別市大麻高町10の10 美土路達雄ほか7人	55. 2.26	55. 2.26	同	1定継審 2定不採
16	同 (外4件)	札幌市南区北の沢1716-151 市川 瑞彦	55. 2.26	55. 2.26	同	1定継審 2定不採
17	同	余市郡余市町入舟町372 石田 昭夫	55. 2.26	55. 2.26	同	1定継審 2定不採
18	同	札幌市豊平区中の島2条1丁目 川村 洋司	55. 2.26	55. 2.26	同	1定継審 2定不採
19	道立和光学園の廃止反対の件	小樽市桜4丁目3の1和光学園内 道立和光学園を守る会 代表 滝野吉雄ほか9,258人	55. 2.26	55. 2.26	厚生	1定継審 2定継審 3定継審 4定継審
20	道道臨港線計画の抜本的再検討を求める件	東京都世田谷区下馬4の29の11の603 小樽運河を愛する会 会長 夏堀 正元	55. 2.26	55. 3. 4	建設	1定継審 2定継審 3定継審 4定継審
21	北海道立総合経済研究所の存続の件	江別市幸町2の15 阿部清昭ほか7人	55. 2.26	55. 3. 4	総務	1定継審 2定不採

文書表 番 号	件 名	陳 情 者	受 理 年月日	付 託 年月日	付 託 委員会	審 査 の 経 過
22	北海道立総合経済研究所の存続、発展の件	江別市大麻中町27番地 公団住宅5号棟301号 中原 准一	55. 2.26	55. 3. 4	総 務	1 定継審 2 定不採
23	北海道立総合経済研究所の存続の件	江別市文京台25の6 奥野 明ほか1人	55. 2.26	55. 3. 4	同	1 定継審 2 定不採
24	北海道立総合経済研究所廃止案の再検討の件	札幌市北区北24条西14丁目 方波見雅夫ほか1人	55. 2.26	55. 3. 4	同	1 定継審 2 定不採
25	北海道立総合経済研究所の存続、発展の件	札幌市北区篠路町拓北80の 52 大住 芳夫	55. 2.26	55. 3. 4	同	1 定継審 2 定不採
26	靖国神社公式参拝に反対の件	空知郡奈井江町みずほ1区 145の4 宗教法人日本基督教会奈井 江教会 代表役員土居辰郎ほか11人	55. 3. 3	55. 3. 6	同	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
27	北海道立総合経済研究所の存続、発展の件	札幌郡広島町南町1丁目2 の10 佐藤 将博	55. 3. 4	55. 3.11	同	1 定継審 2 定不採
28	身体障害者使用自動車のガソリン税の道費補助 等に関する件	釧路市興津5-13-19 全国脊髄損傷者連合会道東 支部 支部長 門脇 東	55. 3. 5	55. 3.11	厚 生	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
29	道立中央農業試験場江別乙りんご試験地存続の 件	道立中央農業試験場 江別乙りんご試験地存続対 策協議会 会長 滝川市長 吉岡清栄	55. 3.10	55. 3.15	農 務	1 定継審 2 定継審 3 定継審 4 定継審
30	北海道立総合経済研究所の存続、発展の件	札幌市中央区南8条西4丁 目 村岡 範男	55. 3.11	55. 3.15	総 務	1 定継審 2 定不採
31	根室馬鈴しょ原種農場存続の件	中標津町東7条南2丁目 中標津農協馬鈴しょ振興対 策協議会 会長 篠永 静男	55. 6.28	55. 6.28	農 務	2 定継審 3 定継審 4 定継審
32	北海道立総合経済研究所の存続、発展の件	札幌市豊平区羊ヶ丘1 前田 満	55. 6.28	—	—	2 定不採
33	同	札幌市東区北34条東4丁目 小野 雅之	55. 6.28	—	—	2 定不採
34	同	旭川市忠和4条6丁目 山城 昇	55. 6.28	—	—	2 定不採
35	同	深川市納内町10区の1 小野寺正己	55. 6.28	—	—	2 定不採
36	同	深川市納内町10区の2 矢崎 俊治	55. 6.28	—	—	2 定不採
37	同	札幌市白石区本郷通13丁目 北6の7 塩沢 照俊	55. 6.28	—	—	2 定不採
38	同	札幌市北区北21条西4丁目 中原 豊司	55. 6.28	—	—	2 定不採
39	同	札幌市中央区大通西22丁目 飯澤理一郎	55. 6.28	—	—	2 定不採
40	同	札幌市豊平区平岸3条2丁 目 玉 真之介	55. 6.28	—	—	2 定不採
41	同	札幌市中央区大通西3丁目 北洋相互銀行従業員組合 中央執行委員長 石野英美	55. 6.28	—	—	2 定不採
42	同	山形県鶴岡市若葉町12-26 沢田和博ほか4人	55. 6.28	—	—	2 定不採
43	同	東京都中央区かちどき5-1 5-1 東海区水産研究所 研究員有志代表者 清水 泰幸	55. 6.28	—	—	2 定不採

文書表 番 号	件 名	陳 情 者	受 理 年月日	付 託 年月日	付 託 委員会	審査の 経 過
44	北海道立総合経済研究所の存続、発展の件	江別市幸町26—7 桜井 豊	55. 6. 28	—	—	2 定不採
45	同	名寄市東1条北6丁目 名寄女子短期大学教職員組 合 代表 木村 登茂	55. 6. 28	—	—	2 定不採
46	北海道立総合経済研究所の存続の件	江別市西野幌82 荒田 善之	55. 6. 28	—	—	2 定不採
47	北海道立総合経済研究所の存続、発展の件	埼玉県浦和市三室1068—4 山田 貢	55. 6. 28	—	—	2 定不採
48	同	京都府中京区西ノ京島ノ内 町21 中川 勝雄	55. 6. 28	—	—	2 定不採
49	同	岩手県釜石市新浜町1丁目 4番21号 岩手県水産試験 場研究職協議会 代表 小松原 正	55. 6. 28	—	—	2 定不採
50	同	愛知県名古屋市中昭和区八事 本町101の2 中京大学商学 部付属中小企業研究所 所長 楠 恭雄	55. 6. 28	—	—	2 定不採
51	同	岩手県盛岡市上田3丁目18 の8 岡田 秀二	55. 6. 28	—	—	2 定不採
52	北海道石炭鉱業の長期安定に関する件	札幌市中央区大通西5丁目 日本石炭協会北海道支部 支部長 神谷 新	55. 7. 4	—	—	2 定採択
53	石炭対策に関する件	札幌市北区北11条西4丁目 日本炭鉱労働組合北海道 地方本部執行委員長 相沢 秀雄	55. 7. 4	—	—	2 定採択
54	老人・母子・年金生活世帯等への「福祉灯油」 の実施等に関する件	札幌市中央区南1条東1丁目 日 生活協同組合民生協 組 合 長 高倉新一郎	55. 9. 30	55. 9. 30	厚生	3 定継審 4 定継審
55	道営住宅家賃の値上げに関する件	札幌市東区北12条東8丁目 光星道営1号棟 自治会会長 米沢 嘉七	55. 10. 3	55. 10. 7	建設	3 定継審 4 定継審
56	同	札幌市南区真駒内泉町4丁目 真駒内泉町道営住宅 連合自治会会長 小泉 隆	55. 10. 6	55. 10. 9	同	3 定継審 4 定継審
57	家庭用灯油の価格抑制及び安定供給に関する件	札幌市中央区南1条東1丁目 日 生協会館生活協同組合 市民生協組合長 高倉新一郎	55. 9. 30	55. 10. 9	商工労働	3 定採択
58	同	同	55. 9. 30	55. 10. 9	総 務	3 定継審 4 定採択
59	砂利採取法違反に係る処分に関する件	札幌市中央区南9条西3丁目 9条ハイツ 武田 芳郎	55. 10. 9	55. 10. 25	商工労働	3 定継審 4 定継審
60	精神障害者の社会復帰に関する件	札幌市北区篠路町拓北80— 52 北海道精神障害者家族 連合会 会長 須藤 重行	55. 12. 9	55. 12. 9	厚生	4 定継審
61	道委託事業の直接契約に関する件	札幌市中央区北3条西7丁目 日 社団法人北海道視力障 害者福祉連合会 会長 鈴萩 一郎ほか1人	55. 12. 9	55. 12. 9	同	4 定継審
62	すすきの地区における環境浄化に関する件	札幌市中央区南7条西3丁目 日 北海道観光社交事業協 会 札幌支部長 齊藤 鶴雄ほか6人	55. 12. 16	55. 12. 21	総 務	4 定継審
63	同	札幌市中央区南9条西4丁目 日 豊水地区町内会 代表 数井三郎ほか15人	55. 12. 16	55. 12. 21	同	4 定継審

1 月 の メ モ

- 2日 ○日高管内えりも町の国道で暴風雪のため乗用車など14台が立ち往生、排ガスによる一酸化ガス中毒で4人死亡。(2～3日)
- 帯広市の住宅火災で一家7人のうち、5人が死亡、2人が負傷。
- 6日 ○政府、閣議で「北方領土の日」を2月7日とすることを了解。
- 8日 ○鈴木首相、東南アジア諸国連合(ASEAN)5カ国歴訪に出発。20日帰国。
- 9日 ○政府、「昭和56年豪雪対策本部」を設置。
- 15日 ○カーター米大統領、任期最後の予算教書と年頭教書(16日)を議会に送付。
- 16日 ○札幌国税局、56年の道内主要都市の最高宅地価格を発表。対前年比伸び率は7.8%の高率。
- 19日 ○米、イラン両国政府、イランの米国大使館人質問題の解決に関する合意文書に調印。人質は444日目に解放され、特別機で西独へ(20日)。
- 20日 ○愛知県警特捜本部、名古屋市の女子大生誘かい事件で同市内のすし店店員を逮捕、誘かい後の殺害を自供。
- レーガン米大統領(第40代)の就任式挙行。
- 21日 ○苫東開発連絡会議、石油公団からの苫東工業基地への国家石油備蓄基地立地の受け入れ要請に対し、立地に同意。同基地建設が正式決定。
- 22日 ○道、第2期水田利用再編対策(56年から3年間)の支庁別減反配分を発表。内容は、本年度までの実績に上乘せ分の2分の1を水稻面積に応じ一律配分、残りを傾斜配分。
- 23日 ○政府、閣議で対イラン経済措置の一環であるイラン向け貿易などの制限解除を決定。
- 24日 ○韓国政府、非常戒厳令の解除を表明、大統領選挙を公示。
- 道教委、56年度の道内公立高校志願状況を発表。平均倍率は史上最低の1.09倍。
- 26日 ○第94通常国会再開。
- 28日 ○道央一帯に降雪が続き、札幌の1月の積雪は14年ぶりに1メートルを超える。
- 参院議運委員会、航空機輸入調査特別委員会の廃止を決定。

2 月 の メ モ

- 2 日 ○全斗煥韓国大統領、レーガン米大統領とワシントンで会談。米国の対韓防衛公約の再確認を含む共同声明を発表。
- 3 日 ○閣議、「昭和56年度地方財政計画」を了承。規模は44兆5,509億円で本年度当初比7.0%増。
○大学入試センター、56年度国立大学共通一次の得点状況を発表。平均点は607点で前年より10点減。
- 4 日 ○道警捜査二課と岩見沢署、岩見沢市の社会福祉法人・医療法人の経理事件で両法人の前理事長を逮捕。
- 5 日 ○釧路市で住宅火災、一家7人のうち4人焼死。釧路署、老母を放火と殺人の容疑で逮捕。
- 7 日 ○「北方領土の日」を迎え、各地で記念式典開催。
- 9 日 ○ポーランド統一労働者党第8回中央委員会、ピンコフスキ首相を解任、後任にヤルゼルスキ国防相を指名（11日、議会で正式任命）。
- 10 日 ○道漁連、釧路・根室支所の不祥事件で関係者を懲戒解雇、減給等処分。
○米国ラスベガスでホテル火災発生、死傷者多数の惨事。
- 11 日 ○参議院議員市川房枝氏、心不全のため逝去（87歳）。
○宇宙開発事業団、N2型ロケットの打ち上げに成功。搭載された技術試験衛星は「きく3号」と命名。
○臨時千葉県議会、知事念書問題に絡む知事・正副議長不信任案と調査特別委設置案を否決。
○岐阜県・名神高速道路で33台の玉突き衝突事故発生。死者4人、重軽傷者16人。
- 15 日 ○苫小牧沖の海洋試験井戸で天然ガス自噴（昨年の2月以来）。
- 16 日 ○高知県窪川町選管、「原発立地調査に絡み町長の解職を求めた」リコール投票告示（3月8日投票日）。
- 17 日 ○長崎県五島沖で釣り船転覆、死者、行方

- 不明者16人、3人を救助（17日～20日）。
- 19 日 ○最高裁、54年11月の本別町の追突死亡事故の上告審で札幌高裁の判決を破棄、裁判のやり直しを命ずる判決。
○道、56年度予算案を発表。一般会計1兆4,833億4,966万円（本年度当初比7.6%増）、特別会計1,171億544万円（同7.1%増）。
- 22 日 ○石狩町立生振小学校で火災発生、校舎全焼。
- 23 日 ○ローマ法王ヨハネ・パウロ二世来日。26日帰国。
○スペイン国会で治安警備隊員による乱入事件発生。閣僚らが監禁されたが24日解決。
- 24 日 ○第1回定例道議会開催。
○北電、共和・泊原発の漁業補償で泊漁協と初交渉。
- 25 日 ○韓国型出血熱で札幌医大の動物飼育員死亡、道内では初めて。
○スペイン国会、レオポルド・カルボ・ソテロ氏の首相就任を承認。
- 26 日 ○北炭夕張新鉱で崩落事故、2人死亡。
○松前沖でソ連貨物船沈没、乗員38人のうち死者・行方不明者35人（27日現在）。
○サッチャー英首相、レーガン米大統領とワシントンで会談。対ソ政策などで意見交換。
- 27 日 ○皇太子ご夫妻、サウジアラビアなど4カ国歴訪に出発。
○「苫小牧東部石油備蓄会社」発足。
○蜷川前京都府知事、逝去（84歳）。